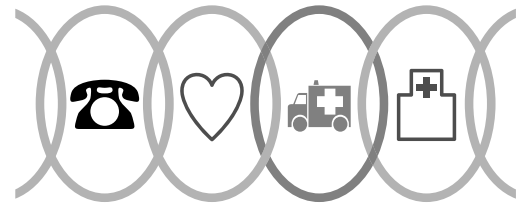


救命のリレー

早い119番通報 早い心肺蘇生 早い除細動 救急隊員や医師の救急救命処置

AEDによる除細動が1分遅れるごとに社会復帰率は、7~10%ずつ低下すると言われていますが、AEDだけでは限界があります。救命のリレーの中で正しくAEDを使用することにより、より多くの命を救うことができます。



市内AED設置場所

AEDが設置してある場所の入口にはAEDのマークが貼られています。※()は設置期間のこと



主要な場所

(株)神戸製鋼所、昭和電線ケーブルシステム(株)、太平洋セメント(株)、(株)デンソー、トヨタ車体(株)、京ヶ野ゴルフ倶楽部、スリーレイクスカントリークラブ、ナガシマカントリークラブ、藤原ゴルフクラブ、リオフジワラカントリークラブ、阿下喜ファーマーズマーケットいなべっこ、健康増進施設阿下喜温泉、ジャスコ大安店、マックスバリュ北勢店、みえいなべ農協本店、日下病院、北勢病院、いなべ警察署、いなべ総合学園高校、市内中学校、社会福祉協議会(員弁支所、北勢支所、大安支所、藤原支所)、員弁運動公園体育館、員弁運動公園プール(7月中旬~9月上旬)、員弁コミュニティプラザ(9月上旬~7月中旬)、北勢体育館・北勢市民会館(9月上旬~7月中旬)、北勢プール(7月中旬~9月上旬)、大安スポーツ公園体育館、中央公民館、大安海洋センター艇庫(7月中旬~9月上旬)、藤原文化センター(9月上旬~7月中旬)、市役所(員弁庁舎、北勢庁舎、大安庁舎、藤原庁舎)

いざという時に備えて「応急手当の講習会」

平成16年7月から、医師など医療に従事していない一般の方でもAEDを使えるようになりました。愛知万博「愛・地球博」ではAEDを多数配置し、来場者の命を救いました。

AEDは安全な医療機器で誰でも使用することができます。でも突然倒れた人の胸にAEDのパットを貼り、電気ショックのボタンを押すには、少し勇気が必要です。いざという時にあわてないように、消防署で行っている「普通救命講習」を受講しましょう。

消防署では定期的に救命講習等を実施していますので、お近くの消防署へお問い合わせください。



問員弁南分署 T78-1999 / 問員弁北分署 T72-6599

問員弁庁舎 総務課 T74-5805 F74-5800

詳しくはホームページをご覧ください ▶ <http://www.fdma.go.jp/html/life/pdf/oukyu2.pdf>

※機種によっては使用方法が違う場合があります。お使用のAEDの音声ガイドに沿ってご利用いただくこととなります。



AEDの電源を入れる「ネックレス」や貼り薬は除去



電極パットを倒れている人の右前胸部および左側胸部の位置に貼る



AEDが電気ショックを必要と判断したらショックボタンを押す「みんな離れて！」

※AEDは再び心電図を自動解析し、除細動が必要かどうかを指示します。救急車が到着するまで、その指示に従ってください。



AEDの電気ショックが完了したら、胸部圧迫と息吹き込みを再開する「2分間5サイクル後に再度呼吸の確認を」